○ 2020年度の政務活動費について

2021年6月　日本共産党千葉市議団

日本共産党市議団は、市議会議長に対し「令和２年度政務活動費収支報告書」を提出しました。

　政務活動費の支出については、その原資が市民の税金であることから、市民に説明できるような支出が求められています。同時に、市民要望を的確に把握して政策化し、市政に反映させるため、多面的な調査や研究を積極的に取り組むことも必要です。

　したがって、政務活動費(税金)の「不適切使用」「目的外支出」がないよう、趣旨に基づいた厳格な活用は、市民に対する議会と議員の責任だと考えます。そのためにも、各会派または議員の収支の詳細については、誰もが点検・検討できるよう、市民からも要望されている、「領収書も含めた全ての支出をインターネット上で閲覧できるようにしてほしい」との声は当然であり、千葉市議会として早急に応え、透明化をさらに進める必要があると、私どもは考えています。

日本共産党市議団は、「政務活動費の支出には、透明性に心がけ、市民の理解が得られる使用に努める」との立場を貫いています。そのうえで、提出した収支報告書については、率先して党市議団のホームページで全支出を公開し、誰もが閲覧できるようにしています。

市民のみなさまから、ご意見・ご要望をお寄せいただきながら、適切な調査研究活動に心がけ、市民要望実現のための政策提案に努めております。

党市議団はこれからも、「市財政は市民本位に」の観点から、市税の無駄をなくし市民のくらし・福祉第１の市政実現めざして、議会の内外で奮闘してまいります。引き続き、みなさまのお力添えをよろしくお願いいたします。

以上